封建的な小賣店

聖問話以

緊縮時代に處するの道

何の後のといふけれども。

日本に援助を求む

り勝氏と関係ある或割の重大なる問題につき表政府の援助を希望し佐分利公使に斡旋の窮を依続した東定を變更し、販光急事官及び林田、上村聯書記官を随べ王正廷氏と自動車で協設に行き午後三時よ『南京十二日襲意』蔣介石氏は本日急に王正廷氏を通じ佐分利公使に會見を申込る来り佐分利公使は「南京十二日襲意」蔣介石氏は本日急に王正廷氏を通じ佐分利公使に會見を申込る来り佐分利公使は「

閻張兩氏態度疑問

我外務當局時局を樂觀

大勢不利と見て汪精 **衞氏に密電を發し速かに歸國して** 交那側の情報に依れば蔣介石氏は 不利と見て

萬元を捲上ぐ

調停依頼

れて居り表面は機械的討伐と職し居るも事實は其機能なく大後紙して居り南京武力に馬氏の馬め全く一杯喰はされた形で凝脱今度の行動は去る情報で、石友三氏等の中央構返りも膨端横足の軍政都長就低も側西北戦が全部中戦後、石友三氏等の中央構返りも膨端横足の軍政都長就低も側西北戦が全部中戦後、石友三氏等の中央構返りも膨端横足の軍政都長就低も側西北戦が全部中戦後、石友三氏等の中央構返りも膨端横足の軍政都長就低も側西北戦が全部中域が上

民をモクトーに取る選手が石氏の影響あるに抱な で無り緑州の彩ル町

電高率の保有が必要だ

門委員山口中佐談 五國軍の多聞氏は本日常権にて左の如く語

事十、十、七の主張も園防上絶ける臓の餘地;ない、補助機比けるは、補助機比

に犬選氏の事院に入薦書を出した 展士 (無所服) 田嶋信職式は十二 展士 (無所服) 田嶋信職式は十二 田崎代議士政友入

日發三 京都府繼出代 を探ることしなった

復黨請願 トロッキー氏

キー氏も復篤を諮願したと 大きれてあるトロッキー氏は九月 放されてあるトロッキー氏は九月 大きがない。 大きないである、又ト氏と 大きないである。又ト氏と 大きないである。 大使ラコス 時半港の補の発定 は十四日午前七

一行六十名

獨乙製毛生

.间



毛ノ生ヘル香油 得乙間器博士エフ

店

っ。フケ、カニミは立所に潤 に発便後の夷快なる氣分で居ら

緊張活動の秋 · 罗出 秋から冬の帽子は 氣品/充溢 御冠用を 安商

貴院議員視察團 ける來連す 内田團長感想を語る

語る處に依ればイタリーは数日中【ローマ十二日被律】政府常局の

国力で軍備縮小を討議す

参加回答

伊國無條件

止することは絶對



韓復渠軍動き隴海 職し之が鎮め間廉職開制金州間は昨日不通となった 線不通 び腰返った職復襲氏は昨日河南で軍事行 あつた書類の機害を更に徹底せし、一般では既被の如く目に徹底をして、 満域の横書き

和不解決を聞らんとしてゐる

新氏の下野とならうとしず鬼ななりつょあり、鷹軍南

世かれてあたものを機事のみに統

佛國と均等主張 タリーの軍縮方針

廢止は の餘地無し してあるものと見られてゐる はイタリーとの境勢に図鑑を決意さを主張してゐる而してフランス

職管官邸の観彩戦影館に臨んだ 動に迎へられて京城開港少憩の使 動に迎へられて京城開港少憩の使 の観彩戦影を記り下多

八千代生命

存續或は合併

黑龍江航行中の 勞農商船を砲撃 勞農、支那側に抗議

勝着は即時ドイツ政府を通じ南京 の破撃を受けて膨戦した旁殿外 を連続し黒龍江を統行中の旁殿値 は桜花江入口で支那艦から機関 の破撃を受けて膨戦した旁殿外 なが、大口で支那艦から機関 ない。

人藏省證券發行 金解禁準備の一手段

を生産するに相違ないのであるが、行を承継さら直ちに削穀者の手に移さればな では明熱ニら直ちに削穀者の手に移さればな では明熱ニ では明熱ニ ふそうな常世代、銅建的に確認で で受払經済を緊張させて行くとい は、ては明都二月前後に金幣級職行の 社を決めてあるので出数額行の に対して通貨政額の変と暴行同時 に之を以て底金銀行手持の売貸を に之を以て底金銀行手持の売貸を を表するものであるが政府とし

金解禁さ

□A □ □ □

◆伊藤帰治朝門氏(戦山衆) さと 子夫人同伴嗣士 ▲山崎正短氏(大連商業帯校長) □ 「金融競で、金を日本観行の金田「君、金融競で何のことだい」 ▲小鹽八郎右衛門氏(貴族院議員) でから金輪の中に縮むやうに 金を日本観行の金

化粧品店に有り 滿洲治靈元

B

とも倒れを防ぐ 現在數以上は許可をしない 置屋は美濃町へ集中

飲食店

料理店等々

0

とに、大連署では今後はこれ等一期する方針であると 南山總攻撃の 八蓋を切る

秋季旅團對抗演習

、そして値数は五十萬フラ

日本行中止

【ハルピン特徴十三日殺】五十一 | ックである 南滿洲武道大會

日子前九時より旅順市提武館に除は 「係者多数及一機競表室を塊め試合 を第十五回南補州武道大會は十三 「は虚々質々能を使ったが午前中 て開食された、金融者は中谷警務 の成績は左の知し で開食された、金融者は中谷警務 の成績は左の知し 本創造 著判(小腸、高野哺範士 本創造 著判(小腸、高野哺範士 大日本武道食補州支部主態に除し 本創造 著判(小腸、高野哺範士 大日本武道食補州支部主態に除い 本創造 著判(小腸、高野哺範士 ふ旅順振武館で

二名を殺傷せり

八千圓を强奪二隊に分れ逃走

本勝負及び柔頂有段者の試合に移っている大連製では職類の一般は一時より鐵道有段者の三一部外に出表し現れとして荒し題る 田して藤豊の金に着いた 《ると、この者は接根水師歌生れた間は水日當地際電パナマ運御歌 事が發見、榕町の5へ取機へて課を開け、日本機動を監察手、 事跡不審の支那人を大連場和田那一二日設置3日本機動を監察手、 事跡不審の支那人を大連場和田那一次では、11日午上た

博戦 も物凄

媛房器具展開

けふの第一日から押

すな

本社構内コツタ返す

郊外荒し辻强盗 三人組大連署に捕る ■ 角線機能を出所したばかりの ・ 月線機能を出所したばかりの ・ 日線機能を出所したばかりの 手を伸べた結果、今晩に至り山東判明したので周署では共犯機所の

七囘目

を撃破 にて小一罪多数の見込みで引動き取割中に同月一は旅順でも姿勢をしたととあり 軍は三勝カ軍は一勝 の猛襲に

遂に行方を晦ます 一川大学が一時では 中の支売人を脅迫し金票三面 中の支売人を脅迫し金票三面 **廿八日午前四時ごろ北端子** 二個を題奪したのを手始め

洋一川、金票八十銭の出場答を 事件を自避したが、今春以来流外 事件を自避したが、今春以来流外 断を計量してゐると 太平洋横断

掻拂を働 若い男の罪

安佐郡久地村當麻住所不定内無事が収押へて無べると原籍順島事が収押へて無べると原籍順島

店員採用廣告

世界各國へ宣傳

オリエンタル貿易階會

會葬御禮

满上松次郎

日満下り機

第、高木鬱酸の四名である 第、高木鬱酸の四名である

伊藤傳右衞門氏 けふ歸國 ける歸國 大の家田事件に由つて で、「一郎天下の再目を動た」しめた第 「中華原布備門さんはおいさ を子夫人同代今田朝鮮博覧館見物 と子夫人同代今田朝鮮博覧館見物

三四六回五城七回一城と

「東京特徴十三日教」

カプスの世界野球等副戦第四日日は

ルフィア・二日説=フィラデルブ

は球場を埋めて

無狂しカプスは四回

世界野球爭覇戰(體)

獣を帯つて其様十アルコ球ーとワールドセリーズ

近森夫人葬儀 関東

順搭連採砂場附近で

害者は日本人か

を發見

若き乙女の躍動 晴

母さん姉さんの應援物凄く 神明高女の運動会

業特、造花、様様、高砂、御茶運 大運搬配業拜、龍球、走市時、紅 大運搬配業年、龍球、走市時、紅

不審があれば 連続大連を掘め沿政谷地で檄査 素米数組合では膨重な収録りを行 でもないまする配慮があるので常地全 が変荷が安東の総査米を五以買ひ入 れ病に中味を秀等米と交換しで時 を解答する配慮があるので常地全 を解答する配慮があるので常地全 を解答する配慮があるので常地全 を解答する配慮があるので常地全 を解答する配慮があるので常地全 を解答する配慮では膨重な収録りを行 にのを同様行の店員が愛見し直に

質な好商

の朝明でんの晩今

日本國民の天職』 瞬間者に限り入場崇料

社

十月十五日正年大般若經法樂

松喜天秋期大祭

天

堂

求職 有利新聞 の福音

雷八七一一八阪灾替据 (呈 送 徐 型) ●●●●●●●●●●●

法研究所

冬の生活を明 煖房界の女神 くする 時代のスロ ガンは緊縮

煖房界の

燃料節約 完全燃燒 スローガンは

大連市常陸町五七 邊商天

来る十月十四日(月曜日)午後四時中より

小川運平先生講演會

小川軍平先生獨演速記集 世界的日本の立場

から私は私い类が好きでした。

動に雪のやうに質白く降るアカシなは成る日、腑早く起きて、家の

花片が少しづくひらいて! お母さ

をばたよく風

運命を知らせてくれるのよ、この「お母さん、此の花はお母さんの

よつかな葵の花

そして、私はその西い蟹を見てる

私は毎日

ほったい機様の葉の上に吹く

る中に好い

別い印度の間のお記録の姿にかあいらしい紅い花は丁度。

(上)秋晴れに輝く會場(中)スタ1ト(下)賞品授到

聯覇に實石の如く戦やかに光る。 こへガラガラと車を引いて元気



質、お母さんもよくなるのよ、きひらいて、経い花がきれいに吹く つとさらにちがひない」と言ひま

のものを造る可さである。 地域の人口(見重を開いる)、地域の人口(見重を開いる)、地域の人口(見重を開いる)、地域の人口(見重を開いる)、地域の人口(見重をのを進る可さである。

山本壽喜

變リチョッキ

植段七五〇…

は必ず御滿足を得る事と存じます奥雅なるスタイルと洒落れた意匠

顕而たる青年静士に愛好されます。 皮肉た色合とスツキリ した 仕上

監 國 38 品製 40

一九の

大・五〇

手

2

がよい事で存じます。漕弾なる制調を切て出る首ドロチャックには居られません。此の心持を以て稼ぎを鳴む時は悪頭も返れてお迎へださる稼がにおすゝめ申上ます。

発でに使って垢抜けのした適品 成、セーム、毛糸、木絹、人絹

値。段

供人士 用用用

田城田至六

東京孫賽會



十五夜の月影りつる秋の海

初秋の木製色とるぼぶらかな 高橋 玉子

をそなへけり

かほえたてる



だんとく心臓くなつて来ました。

お受の上で御途金下されは結構で御座ます

ノタンケン 3

(118) 11 ウ音

御報恩の

は様方御の望希御

を対する。 大き直に でに以入っのは

前金をお送り下さる事は歴くお断り致ます

の方へ頒っ

光色 重量 約壁百匁

速町 0 四

米國製

婦人ショール 豊富 取 揃いードマン會社製中折帽子バツタスピー會計製中折帽子

子供ジャケツ フルオー 柳屋。新荷着御案內 色合 お子蓮用品の寸法は全部三段にして居ります 糖で今秋流行界の粹を集めて居ります 柄品 値運散敗にに 極めて軽快にして上品な 壁 園 製 品 11.00 八九〇 七・五〇 尺六寸 1=000

を聴いた一既の罷光の中

この女も男も實は夢之助の傀儡派の鬼は眉を嶮しくしてるたっ

ねエか

一様に軽ん中へ選みやが

◇東京◇ 新成畳派映画と名づけるマキノの特作品、近應伊與 ◇東京◇ 吉原作関色監督主演オールスターカスト映画で現代 大都市の表表をたくみに描き出したもので、アオタタスの名畫 ワ サンライズ」と共に目下演鑑値で上映中宮頃は津村博のパイプの サンライズ」と共に目下演鑑値で上映中宮頃は津村博のパイプの

事女さまといつてるる。伊賀事女は狐の異名だから狐々融って、伊賀事女は狐の異名だから狐々融つた脳に

日より十七日まで

小川國格は豪池一郎と改名

塞界東西

名映畵鑑賞會

日活の志波西黒監督が大脳内郷文 部、西井米子を主演者として更に 部、西井米子を主演者として更に が入社光端龍三郎を加へて大佛文 になつたが重なる監役は左の如

重なる配役決定

香

一抵人形」の撮影を

昳

画

黑

一十

一日封切

與特

續井田京樂

平

女は果して夢之助の女装だらら 髏の革袋(三)

女の來た方倒が方倒である。今季

大郎は見た。 大郎は見た。 大郎は見た。

映画の東條研究所に入社した

に、機衣の女が

事になった

を建り出して来るものも遺を狙ち 「女だ、見たかね、お大勝も」

てゐるのが、電光の中にはつい、同の間の切石壁籠の前になった。

ものもなかつたが、数されず手に、無が掘まつた

「赤穂浪士」の

十四日より渡速館は

作ストーリーを至表するとの事人 大映鑑『キングオブキングス』は 能々明日より協和會館で上映▲直 能に倒を包んだ様な無味の悪い野 能に倒を包んだ様な無味の悪い野 に回を包んだ様な無味の悪い野 于をこうむるのは低いこぎつけたがへこ

御家庭の侍醫

水虫はたけ

(英東整備)下神明田神京東

長二郎主演

操、保瀬英二郎

内

十四日るり

服亦靜夫監督

部屋 普通學生團體の部(三食付二圓 一食付宿泊料の部 三 圓子銭以上部 屋 代 の 部 四 圓炎上 茶代廢止大勉强

銀満 場

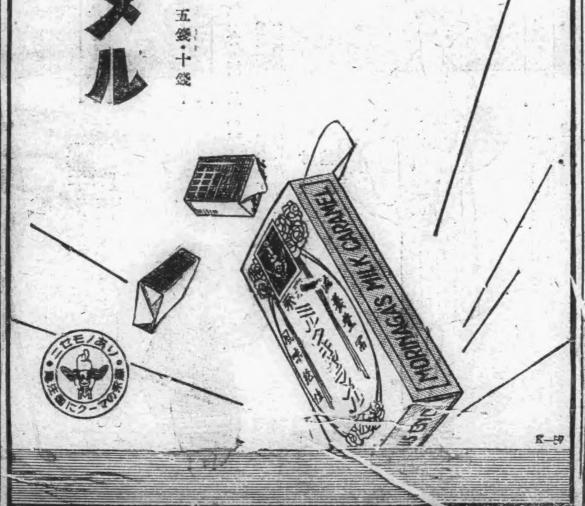
番五

窟 話

量 ょ h

質を撰んで 高に惑ふて 健康を害する勿れ

健康を増進せよ



見違へるやうな 見惚れるやうな髪艶の黒 純植物性のメヌマポマード 女性美の誇です トな女性美に 自然の若

貴女をスマ



をムーリクマメメも合を来水化酸道

すでは、白く美の力能最高いな少くの類はもに衆性でだま、ため幸さを せまいさな用:愛を読本。ヒゼ は方:の性:れ荒り間にらぶあ、方法・量

食傷による下痢と腹痛に 所謂お腹の掃除に

廣澤友吉商店

配月始本中

金金双圆人

五九二(33)段九話電

8

この行き方で日本全國の地理風俗を取扱つ

きである。

而してこの

『世界地理風俗

たものが

あつて欲しいといふことであっ

しかも是非質現させねばならわ

系」を手にして第一に感じたの

る點に於て社會教育上の一つの

支店所在地

を言ふは易し實現するは困難な事業であ

って、

刊行の

2

○ 大波春日小男校○ 日 宮田県松先生着

英語學習の \mathbf{B} 0

世

地

理

風

英語は百人が五 社會の第一線に

百人要求され

て の豊富、 般民衆に世界の知識を供給

淺薄なる圓本式刊行物流行の折柄 闔版の鮮明は、 「世界地理風俗大系」 理學博士 一般讀者の驚 なる劃 異し感賞して措かぬ所である。 期的出版物を刊行したが、 ひこり新光社はこれに超越し 內容

谷 系 剔印 篇

横 井 **共同建** 共同建築事務所

無行著燈を消む 機及著就

許賣

寒防

238 161 162

順声著モ グァンス 特專 鬼綾サージ

資本金 壹千

大連市伊勢町六十九番地 會株社式 萬 滿 圓

洋室服

一内装飾

頭取 井

振替(代表)四二二番

范家屯、吴泰、吉林、集順、太楽劇、安東、興聖養 金州、、春瀬店、碧子嶌、徐山、孝天、小西麗、公主

内容施設は在単生に付き確認せられよ 受験の時は数額付添ひ無料登場 を計試験管に一頭地を抜く 毎月 それは自動車界のみの特別上的でモダーンなる職 短期卒業(二ヶ月で斯界に活躍す) 女子部特別開設 就日 午後六時 午前九時 職開の始 奈月收官側内外のスラフル最適 午後四時迄

金

ソメセ綿石 **建湾**御用心の爲めた 是非御勸めいたします経大の御滿足 火災防止。經濟第紀對腐らず安全無比耐久力無限 はうん 金剛面筒 ~と引下げました 全期田羊 松島口 金剛曲手 金剛煙突直筒 差は八下

を刊行し、この種出版物には多學書『萬有科學大系』全十六卷 し來つた所である。特に今回の 特設寫眞班を全國に派 執筆者に學界權威

に本大系の

また経大の

大・報・の・

桝地の勝地、

奇景、

異俗、奇習等も新しく喧

初め

日本の科學的説明が完成し、

*

「風俗大系」は實に永遠に遺さる

知らしむるに、

最も親しみ易く

双手を擧げてこの壯圖に賛意を 歌とを以て「日本地理風俗大系」

發見紹介され

0

11

これ吾輩が敢て

呼號して本大系を支持せられん

幾倍する見事なる大册ミなって

一面に

は記述の正確を期

する爲めに、

その結果を收録

る等、

極度に周到なる用意と懐

切の打算的態度を抛

棄して、

0.

回配太

切込

限り

一町錦區田神市京東

図 電影

五尺六寸

以下各種

以下各種 844

大御身長 五

尺

六

服

四三〇

きのふ名古屋で開催

し観覧する向もあり一般市民は無 ちつたものが一酸六十四元に暴騰 あつたものが一酸六十四元に暴騰

の能感決議文を送付し無勢を揚げ が職新既社に難して日本駐兵軍職 が職が既社に難して日本駐兵軍職

東支鐵の管理權は

頸道部に

委員會設置

央に移管

具體的問題は暫く論ぜず余は大體此の方針を以て勢支外、東亞の前途は洋々として開國の幸福之より大なるはなして政め傷らず恐れず驕らず疑はざる眞の親善關係を以て下、、開國は大所高所に立脚し互に胸襟を開いて極東平

奉露間にて

東鐵問題を解決

灤州山海關駐屯

【書天特電十三日数】 成務策運激 住年認支協定をカラヘン氏と共に開京政府の手より切り離して業置 独をなし近く率天雌としての底度間に於て解決せんものと目下間線 を決定するほず。
山氏の意見を求めつよあるが、協

奉軍を檢閱

對勞農軍の準備か

張氏閣、顧兩氏と意見交換

電子大神電十三日登】支那峰ではある。
「春天神電十三日登】支那峰ではある。
「春天神電十三日登】支那峰ではあると一大日から二週間に取り戦州、宋古二九氏軍の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ふこととなったが其事の機器を行ぶこととなったが其事の機器を行ぶこととなったが其事の機器を行ぶこととなったが、宋古二九氏 司令部を同地に置き隴海線の唐生一日西安領遺縁に向ったが討奪軍總

公私經濟緊縮委員會除門相問題

反蔣風潮と

支那革命の正流

元巡捕を重用

ロシャ人は之がため無度され本國 に登場けることすら不可能となつ が極端に支那人民を感代野近せる のが極端に支那人民を感代野近せる ので、之は沿馬龍州に於ける野農館

比の演説があった

一、支那革命の本流 ウルボラ 大野 東京の大阪は三民主員 大野東京の大阪は三民主員 しながら 紅質に於て支那革命の現

苦しむ哈市商民

を疑して都下草脈を編成しやうとも、政を疑して都下草脈を編成しやうとも、政 東ない、國民黨と國民政府の顕和も、現實は如何ともするととは出

のである、然らば問題は

て進行する変形革命の項的を抽象 が変もない、即ち、呼到理性武力 か変 ・ ではなっているので、 のち、 ではなったといるのであることは言

「北平十三日張電」太原本電に依 が氏の信見は昨夜總司会部で長時 が氏の信見は昨夜總司会部で長時 方時局継がを割明した。何成善氏 は危機・髪山西派の影響中央服從を表明し北 たで長時の場響中央服役を表明し北 は危機・髪山西派引針のに政坊し が、大は支那の野資本主義的潮流であって、大は支那の野資本主義的潮流であって、大は支那の野資本主義的潮流である、支那新資本主義は固より突如として影響したものでなく、資本として影響したもので、共豪繁が世界

総つて順民政府が支那革命の正し い中央機関としての機能を持続するには極頭徹尾地の原則を無臓する際には行かない。 に若し悪化石が三民主義 那草命は三民主義革命理論を尻目 脱ける蔣介石の失敗でもつて、支 脱ける蔣介石の失敗でもつて、支 が に若し悪化石が三民主義の革命理論の一方蔵たる民生主義 職――其地位を失つたにしても、の實現を認つて――改組派の職論の實現を認つて――改組派の職論

ルになる現代人には寧ろ蘇

今後は徹底的 排日取締を勵行

政友會幹部

鐵嶺事件を

排日材料に

外交協會が畫第

【秦天特電十二日数】張學及氏は 今回國民政府第介石氏より左の如 き排日取締に関する訓令に終した 清南事件解決に基く日支商額に 上席宛再三訓令を致したが中國 各新聞紙等は商工會、外交後援 各新聞紙等は商工會、外交後援 津浦線の双方から進出す響と連絡をとり一事河南

進出する策戦で 関して京漢線、 関して京漢線、

多分留任

表を出したが全部習伝となる管で概率禁事長以下幹部は十二日離

作以 八千萬石臺を割らん 一囘豫想

申申込所日

味・多 多く類は り と農林省では鴨湖してゐるであらう **情**王正廷氏 十三日酸電」支那幅入電に

十十十八七六日日日

午後十時大連驛養午後十時大連驛發 金六圓五十錢 山探勝會

海線道部營業課、同線道事務所營業保、ジャパングーリストゼ十月十三日 より十五日まで 主催・ 滿洲 日報 社滿鐵鐵道事務所

大栗 大栗 エフミー 八栗 大栗 スター 七ヶ月 小幡氏 大栗 スター 十ヶ月 馬楊氏 シスマ 五ヶ月 小幡氏

東三省は山西側

行動を採る

銀氏代表の閻氏訪問

「東京十三日愛電」政友健康間放 機田清兵が氏の密別式は十三日午 後二時宵山齋橋にて佛式に依り事 行された、遺憾は同夜直ちに郷里

鮮博から満鐵 に感謝状

及び臓時中立の態度に完全に同意 すると述べた

北方時局は

現狀を維持せん

黄河以北に波及せず

『京城十二日 設電』 清線は十一日 『京城十二日 設電』 清線は十一日 代表して受領した

り新興の出避り増加によるもので り新興の出避り増加によるもので た比し五百七十順の増加である。 た比し五百七十順の増加である。 右は産地品潮不設の折視最近に到 が成のがである。 家畜傳染病會議

哈銀、滿銀

合併問題

結局實現せん

シェバ

品評會

內脏滴家畜傳染病棄防會讓

中央服從を

閻氏聲明

何氏との會見

後薄銀から何等の回答なく聚して り期迄には成立するものと一般に り期迄には成立するものと一般に り期迄には成立するものと一般に

るものかどうか判明し

に 及て開催された、投票の総果入し 前九時より大連女子商業収校人庭 前九時より大連女子商業収校人庭

に長て開催された。投票の場 黄大及び所有者は左の如し

○票 エル 二歳 畑中氏 ○票 インシウ 二歳 舞田氏

生並に防疫状況等につき報告の節 を手出離することとなり十六日出版。 ・ 清別に於ける家畜販税網の部 ・ 東部に於ける家畜販税網の部 ・ 東部に於ける家畜販税網の部 ・ 東部に於ける家畜販税網の部 極郷角力も質は唐時代から女人 中日女化協動ではこ





大田教室職職各種玲瓏擺件古代磁器象本館を敷型をはます倫文即費を致しますが 飛掘件古代磁器象 學ぶには良校を撰べ (も致しますから何卒ひやかじ物々易味の間紹介のほめ来連致し左肥の場所に終て際

即賣

界野球戦經過

ア軍七回目の追撃

医大軍恨みを吞む

鹿山重役を 嚴重収調

昭和四年十月十四日(月曜日) 日午前十一時 相場(特産、 60分、各地相場) 日午後三時三十分 相場(特産、 60分、株式、各地相場) 日午後三時三十分 相場(特産、 60分、株式、各地相場) コユース 日午後三時三十分 相場(特産、 60分、株式各地相場) コニース 第二十四、大連語

演主·江直見伏·清田澤

父わらの名

械器療 但了一**即速** 费三五六五 話電

京都電燈事件で

東い六十萬圓行方電力區域擴張費に支出した

(新院医派黑)三面園公面市建大

借九八五四話電



河 市教岛町四三番地

特價 金拾九圓

式

チ 力

のお人子供を交へアカシャンの結入子供を交へアカシャンの結入子供を交へアカシャンのおります。

演習量

分横溢す

金州市街は大賑ひ

試合經過

四 早大水原、一個凡飛を の落球に生き、直ちに二個 の落球に生き、直ちに二個 の下が三原三優、伊丹左派 でからに一個 の下が三原三優、伊丹左派

願屆業

人房身で芋掘りに興ず

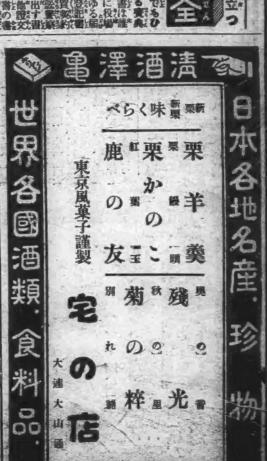
参加

賑やかな柳樹屯遠足會

間を関係を見せてるたのでは「一個関係を見せてるためでは、 をでは、自由で動を見をして、大きのでは、 は、自由で動を見をして、大きのでは、 は、自由で動を以て大きのとのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動を以て大きのです。 は、自由で動をは、して、 の、というでは、 の、でいるでは、 の、でいるでいるでいるでいるでいなでは、 の、でいるでは、 の、でいるでは、 の、でいなななななななななななななななななななななななななななななななななな

一見即座に役に立っ

の時代來る服め



満鐵軍見事に快勝

11トライニョー

野酒内黒木嶋村石桂有石岡北光護 東番 大連俱繁部 田川島原崎島 田川島原崎島

振をした、テームが一つの力となった▲浦線は實際立派な時合 2 となつた▲浦線は實際立派な時合 2

日 は代の活躍が観然と握り光り暗島 は代の活躍が観然と握り光り暗島 は代の活躍が観然と握り光り暗島

東京のからが 東京を四方に飛ばし流音楽 本精な選手となり金州市街は が如くな前の混結を である

杯動下

▲慶大川瀬遊飛加藤二舗、楠見 遊館に一幅に封殺、水上浦邪飛 前にクリーンピットしたが森の 前にクリーンピットしたが森の

水原一別線、四村の 一部では、一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、 一個になりにが、

背廣三ツ揃(編サージ) 三十二回 均 生活の改善は先づ服装から▲ 冬服御用意の季節に際し平價を破つて の此の観賣を御利用下さいませ

秋山商會洋服部

ょ

値段は素敵に1〜安い、之れこそ眞に文化時代の産物でせら體裁もよく、品質もよく、煤煙もなく、温度も高く、煮炊も自由株にキングストープの一大進歩を 内部保溫裝置 市 九 一 大五寸 下 九 一 大五寸 歩見

八劍飛龍全十卷

程 (国際型金二十三個 ・ (国際型金二十三個 ・ (国際型金二十三個 ・ (国際型金二十三個 製造發賣元 大連市 正

浪 âŝ

十四日

同精

流茶品評金 小品評會

観き逃走せんとする右限人間を逃走せんとする右限人 壯烈なる白兵戦

一堂方職の秩事派記

市内戦日町四丁日中和福城団路清市内戦日町四丁日中和福城団路清 方に十一日の午候五神方に十一日の午候五神方に十一日の午候五神

四人組织 朝日町に 公主嶺

要非上氏を顧問に推 - 全個貨用版を開設

んが自めの慇懃らしい、

た加密者は内部の事情で

数の一間

際の如く繋越して異金氏の記を対して異金氏の記を対して異金氏の記して異金氏の記して まるで血機に浮いて 野星 ように見 の如き

新驛舍竣工式

他のカフェーを飲んでもれまでにも飲んである。 をできるうた。間古が更かれて去でしまる。 のカフェーを飲んであるではまでにも飲んであった。 のカフェーを飲んであいたのだが、 ではさして服くない身の、少し にはさして服くない身の、少し にはさして服くない身の、少し

貨物の競賣

「別覧」何度へでも

門內服秘藥

本陳列)

肉切庖丁で滅多斬り 宅の兇行

登養務者は指定の場所に参集終者 かで動市報居任者は選い保養器で 適行する 1 智につき保護者並に 種 をで動きを持ちている。 をで動きを表する。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をできる。 をでる。 をできる。 をでをでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をでをでをできる。 をでをできる。 をで 臨時種痘施行

成してより五十年になるので水電本年はエデソン書が白黙電量を完 エ翁の記念日

職職會を職す物である

まして今後の記憶を置んでおいて 動を出たのである。 りおれる実知子さんのやうに死ぬ。 「たれないものかなる」 技はそろく人造のもщらにないお別を辿りながら、難い夜空を 「いで長大感じた。 「いで長大感じた。 感じたの

大変は静ひの液して来たことを カスの瞬間には、彼の臓は事内の の次の瞬間には、彼の臓は事内の 坐席の上に引着り込まれであるの と、配理手は長伸いてラヤーと 、枝は 散倒らしい酸で明ん たな、彼の雌は事内の

11月の調査領土水証 施行でになる野道や変種 を表りし後の私や変の表 を表りし後の私やをあり、 の一大連・高木 春脈 を表りし後の私やをあり、 の一大連・高大 の を表りし後の私やをあり、 の一大連・高元 が映主がり を表りし後の私やをあり、 の一大連・高元 が映主がり の一大連・高元 が映主がり を表りし後の私やをの長さ の一大連・高元 が映主がり の一大連・高元 が映主が の一大連・高元 が映まが の一大連・高元 がい の一大連・高元 でけし の一大連・でけし 東規定

り渡したが後は精神に異形を り渡したが後は精神に異形を が変えたがです那公安第一分 におへむのです那公安第一分 ですが公安第一分 ですが公安第一分 四野事業会園一行工名 十二日 四野事職会園一行正名 四野事職会園一行正名 十二日過率鞍 展動が發表された機構機関医療部助役 在蔵湯羅社員に繋し左の如ぐ 未だ貸出を見す 不動產組合紛糾

日本

周旅行家

奉天撫順から大連へ

たことで参考となるべきことも 中止の形となり本単純的で開か

奉天地方結水

▲ 並用養職 同上 は 版本記載されてるたと原 (教名) は 版本記載されてるたと原 のちれ正態機は 過酸 最後の変態で なまだ一口。 飲出を實行せず是は な未だ一口。 飲出を實行せず是は 中野庶務課長に、陳情

實業青年

一世より開催し、午前九寺殿は厳々

多數參觀

無い現代の無温は を例年に助すれば六日早く昨年より一日選い現十月入日奉天にもの 年より一日選い現十月入日奉天にも結 に関かく平年とり二日選問題でしたが。之 し一度高いこれは満洲に有力な高 に関かく平年と大盛なく昨年より二個 に関かく平年と大盛なく昨年より して、日本の無温を で見たが昨年より二個 に関かく平年と大盛なく に関かく平年と大盛なく に関かく平年と大盛ないためである

會大記念展

輸を開放して一般の登職に供し」と騰敵所では語つてるたっていまり開艦し、午前九時戦武学に関かく予年と大空なく昨年に出より開艦し、午前九時戦武学に関かく予年と大空なく昨年に出より開艦し、午前九時戦武学に関かく予年と大空なく昨年に出まり、日本の制造は一年より一日選い日中の制造は一年より一日選い日中の制造は一年より一日選い日中の制造は一年より一日選い日中の制造は一年より一日選い日中の制造は一年より一日選い日中の制造は一年まり、1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対していません。1000年に対しません。1000年に対していません。1000年に対したいません。1000年に対したいません。1000年に対したいません。1000年に対していません。1000年に対しません。1000年によりに対していません。1000年に対しません。1000年によりには、1000年に対しません。1000年によりには、1000年によりにはよりには、1000年にはよりに対しません。1000年によりには、1000年によりにはまりにはりには、1000年によりには、1000年によりにはまりにはりにはまりにはり

鮮博のお流れ客

地委初會議

約三千人

人に上る

率天に落ちるお金約十萬圓

生信の金融機関の主義者 十二日の役員會で

と共に料理店方面も多少活気を につんで、近三十関邦としても約十 は一人で、坂三十関邦としても約十 は一人で、坂三十関邦としても約十 の莫大た金が落ちてゐる。 之

るるが、前傳経でまでには

事行され経食を極めた 事行され経食を極めた

器の率天にも今年だけは

網領のため郷里富山縣に終て接条・▲二宮郷兵職長率天層尾畑警部補子島弘君は豫で・▲見坊畑万所長率大層尾畑警部補子島弘君は豫で・▲見坊畑万所長

天の宿屋は適日大入浦島の欧沢

20 として孝天日々新聞社を経て奉天 して金二十四位を禁害事業の資金として金二十四位を禁害事業の資金と

本語を ・ 一點順田又司 ・ 一點順田又司 ・ 一點順田又司 ・ 一點順田又司 ・ 一點順田又司

支那人の許欺

朝霧を衝いて

聯隊對抗秋季演習

名士の楽骸を期し と第一回を開催する薬薬の間の試 回正月中の開

を

惨殺

P

來審四易頃を期し

以て何とか多数組合員の便宜を事の二項の考証を請い既長は誠重を

本部に集合静祉に参拝の

して観察物語を整備する。

に配人の捜査に警手した。た無限人は豚に逃走せしなた無限人は豚に逃走せしな

世界一の構あるユナイテフトアー院都状の世界的観見よどラス主演

八日公開

戦のがある。

用主催地元

を開たいとも思ったが、しかし人 を開たしてあた僕りの警部を非 したいとも思ったが、しかし人 見観音のためにそんな非戦も出来 の好さそうな戦器に難して、 や泉 内しますぜし

贈頭とよろめいて行った。 つ業晴しいところへ 久彦は吐き出すやうに云つ 「……何勝へ連れてゆからつて

に云つてい てちくと朝の日ざしや砧盤

片面 年の記 Kach. 飲食被學大・飲息複ンプニュ 内田洋行 大連支店





人の連携に配る苦心するので

のである

吉田畵伯個人展

記れない。

今日の案内(十四日) 込三十餘名會場は小學賞飲事後並に試賞會あ

近したが酸水二十日より沿を終にり入月中に発電の味を終にり入月中に発電の味

▲加藤政人氏(賞業協會長) ・ 本地方事務所長 約一ヶ月の豫中の處十三日開留したが林所長不定で十三日開留したが林所長不定で十三日開留したが林所長不

晝間送電開始

売台堂に**於て開催される由**

学より小學校請 を作加請教育 を指加請教育

のことである

地委議長

大石橋

伊藤氏當選

副議長に七田氏

地方委員會議

力應用同日より作業を開 ことになった公主領権敷

所長及片崎底海係長の際氏は出張 野長互選のため公主獣より久保田 野長互選のため公主獣より久保田 のないのでは、 のでは、 道場に関係した 道場に関係した 通場に関係した 編物研究
公主職

版の機器者は何れも極度の恐怖に 時入會が出來ると 見にごらず膨緩中である。此種 時 一時にして會費五十餘余 一手 関したが物館に行方を駆すし歴 校の数量、日時は毎土陽 は家政女郎校小島教師で

各種事業決定す

Щ

関館の散決にあき歌道なる跳電を 十二日常識したる伊藤素職長は委 十二日常識したる伊藤素職長は委

金融版で三世昌子歌伝 を述べ茲に事出度委員会

では、一種の検渉 贈言は

の総果、大多数を以て伊藤教子を設定した。 長着の故を以て伊藤教子を設って、 長者の故を以て伊藤教子を設って、 長者の故を以て伊藤教子を設って、 大多数を以て伊藤教子を設って、 一日で、 一日で 一

中中に警察開始の皆中に監察開始の皆 野大ラグビー部選手を迎へて**い**合 ラグビー試合 一 に称ら九時過ぎ酸笑機に軟骸した 地に伊藤新藤曼の機態あり和風堂 を六時日本館に終て加内所長の地 を六時日本館に終て加内所長の地

係りの際話とも無談を遂げた上一 正は自分の酔へ弱吸つて、実知子 の飛息についても相談し、一先づ 三保の態質院へ連れ戻さうと若へ て、繋へやつて來たのである。が へかは 脳害を 刑事部屋などへ 地球 不注意な話だ!無難低千萬

龍吉の身を繋じ、出來れば充分後は鬱祭へ刑事に鬼かれていつ

「オーライー」
「サーアだった。
「サーアだった。

閻張兩氏態度疑問

我外務當局時局を樂觀

り蔣氏と関係ある威闘の置大なる問題につき殺政府の援助を希謝し佐分利会使に斡旋の男を依頼した原足を襲撃し、電光線事官及び林田、上村府書記官を残へ王正廷氏と自動事で俄山に行き午後三時よ【雨京十二日襲書】蔣介廷氏は木日急に王正廷氏を通じ佐分利公使に會見を申込み来り佐分利公使は

日本に援助を求む

佐分利公使に對し

韓復渠軍動き隴海

線不通

返った職便態氏は昨日河南で軍事行

、勢決せん

津浦線上の蔣馮兩軍

あった響類の横書を更に徹底せしるつた響類の横書を更に徹底せし

満級の横書き

掛かれてゐたものを機響のみに統むる方針で変数日粉も緩緩関標に

|局の收拾を求めたと|
| 一切の収拾を求めたと | 支那側の情報に依れば蔣介石氏は上海十二日發電 | 支那側の情報に依れば蔣介石氏は 小利と見て

は大股駅に乗返り準備 は大股駅に乗返り準備 は大股駅に乗が着氏は午後六時駅 は大股駅に乗が着氏は午後六時駅 は大股駅に乗が着氏は午後六時駅 が着した。比越央航ヶ尾の南京駅 が着した。比越央航ヶ尾の南京駅 が着した。比越央航ヶ尾の南京駅 が地田の鳥め野、豚町最初の間だ。 が地田の鳥め野、豚町最初の間だった。

筋氏の下野とならうとし

てある

佛國と

均等主張

タリーの軍縮方針

軍費三百五十萬元を捲上ぐ な悲

たる。 を選りく態態を行うである。 である。 ののでは、これた形で源氏や使の行動は出る六月水の のの変態を影響に依り支勢時間は急遽直下重大化し来り、表 のの変態を影響に依り支勢時間は急遽直下重大化し来り、表

調停依賴

多聞氏は本日當地にて左の如く話 日本は際水龍比率は矢販防禁土地等艦の絵地はない、補助艦比は等艦の絵地はない、補助艦比率が乗車の絵地は

はイタリーとの境勢に反戦を決意

の餘地無 門委員山口中佐談 富高率の保有が必要だ してゐるものと見られてゐる

田崎代議士政友入

に犬選氏の手腕に入無書を出した ・に犬選氏の野友の動動就にと何時 ・に犬選氏の政友の動動就にと何時 ・に犬選氏の政友の動物が低と何時

トロッキー氏

は十四日午前七

大藏省證券發行

金解禁準備の一手段

石衛門氏(織山業) さと 行六十名

来たけれども、艦×十一月本管整勢設行の巴むなきに立て 事が緩の如くである、而して 事が緩の如くである、而して

解析と

を生配するに料達ないのであるが 手から手に、すなはち生産工場か られる実験に膨みて、新時代の られるではななななないのであるが、 を生配するに料達ないのであるが、 を生配するに料達ないのであるが、

ないであらうか。 世は緊縮節約の時代、現金主義 世は緊縮節約の時代、現金主義

所禁べこ





金解禁

話

封建的な小賣店

時代に處するの道

日曜開結

參加巴答 貴院議員 7十二日號電》政 後ればイタリーは数日 けさ來 內田團 常殿の

八千代生命 存續或は合併

し連來ふけ

黒龍江航行中の

勞農商船を砲撃

勞農、支那側に抗議

ペルリン十二月腰電 関外に追放されてあるトロッキー氏は丸月 被されてあるトロッキー氏は丸月 大に追放された前舷側大使ラコス 大に追放された前舷側大使ラコス 時半継い着の確定

日本政府御號可濟 9名なる墨店、化粧品店に有り 獨乙製毛

生

毛ノ生ヘル香油 御労扱して組ませる

樹乙醛単博士エフ・テツナー氏側型

来品に優る調素品

四 回出向島印 型狀優雅 秋から冬の帽子は 和品充溢, 御短用を 店

緊張活動の秋

秋だ!酒だ! 忠勇だ! 代理店 增屋事 概町 中村景太郎

フケ、カユミは立所に消滅し、

所州突变元 日本

年度の設生を促

とも倒れを防ぐ

料理店等々

0

現在數以上は許可をしない

置屋は美濃町へ集中

では共倒れとなるおそれもあり 不ては共倒れとなるおそれもあり

南山總攻撃の

火蓋を切る

秋季旅團對抗演習

日本行中止

が脱端質さればり、十四日 類頗る旺盛である、午後二時

での火蓋が切られたが繋卒

【ハルビン特徴十三日歌】五十一

支那が欲がれ

南滿洲武道大會

けふ旅順振武館で

て行はれる旅崎が兵・九職隊とり十五日に直る南山を中心



公主嶺に土 二名を殺傷せり の馬賊

八千圓を强奪二隊に分れ逃走 遂に行方を晦ます

カフェーで豪遊中の男を大連繁化 事が取機へて跳べると原鑑度島縣 事が取機へて跳べると原鑑度島縣 安佐郡久地村當時住所不定内勢五 十男でごといひ、本年六月青雲の 希望を抱いて来連市内契新関店の をはいて来連市内契新関店の をはいて来連市内契新関店の をはいて来連市内契新関店の をはいて来連市の東新関店の をはいて来連市の東新関店の をはいて来連市の東新関店の をはいて来連市の東新関店の をはいて来連市の東新関店の 若い男の罪

強拂を働く 白系露人の

風流付)午前中本人來終市内に確實なる推薦保護人

オリエンタル

世界各國へ宣傳

お客は四人

日の猛襲に

串を撃破

てア軍は三勝カ軍は一勝

世界野球爭覇戰(體)

本二日午後一時三十分大連灣、乗名は機忠三郎、山本治様、影山美術日子 女子勝 部、高木總蔵の四名である 部、高木總蔵の四名である 部、高木總蔵の四名である 本田子 女子勝 一本田子 女子勝 一本田子 女子勝 一本田子 女子 は 一本田子 大連灣、乗

ブートス式間野

歌シカゴカプスの世界野球事歌歌第四日目は フイラデルフイア十二日演=フイラデルフ

四、千、八、第

本践員及び柔頂有既者の試合に移

上端落犯人につき大連髪では職家 | 月藤龍那砂町を出所したばかりの燃みに出没し親々として荒し廻る | 歯科四犯唐機聚でしたいひ本年入

郊外哉し比強盛の主触であること

手を伸べた総果、今壁に至り山東判明したので開影では共把機嫌の

三人組大連署に捕る

後間は本日常地無機パナマ軍河を

| であると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、この者は旅順水師繁生れると、

開國の途に強い

媛房器具展開

けふの第一日から押す

の超付け、資便装飾等の大部分を 総つた。 會場ではけふの日曜を幸る のがでは、資便装飾等の大部分を

練習艦隊紐育發「經濟

十、百。

第一個大下の耳目を破たよしめた第一個大下の耳目を破たよしめた第一個大下の耳目を破たよしめた第一個大手順右衛門さんは若いさと子夫人同性今面朝鮮博覧館見物と子夫人同性今面朝鮮神覧館見物と一般に出って 近森夫人葬儀 開東車衛

殿を囃つて其儘でアルファー難入でア軍三勝才開戦三時四十六分禄一とワールドセリーズ始まつて以來の実暗らしい開錬に一事十襲ア取締然就起して太殿打二本二殿打二本、駐打七、四球二、死二員7回7月

で射れた

腹を發見

声者は日本人か

供搭連採砂場附近で

の復仇に人家

して本戯打二本二飍打一本、覧打七、四球一、空四分より編判ヴァングラヘアン、クレムディミ四回一覧と機能を重ねて再勝機関と見えたが、七回一覧と機能を重ねて再勝機関と見えたが、七回回の下にカブス職の先攻にで開始、前日カブス職への下にカブス職の先攻にで開始、前日カブス職への下と、クレムディミ

地脈に日本

若き乙女の躍動 晴れ 母さん姉さんの應援物凄く

神明高女の運動會 かび、職祭り、魚釣り、ボカトレ1 実料、揺花、揺球、高峡、御茶運 一 東京、監花、揺球、高峡、御茶運 マ ス等四十二種目の競技行はれ、清 で開始を情報なく見せて午後三時過 で開始を情報なく見せて午後三時過

洋一圃、金票八十銭の辻送客を 本件を自連したが、今春以来郊外 を売した辻端客も右三名の仕業で ないかと耶糖き収職中 賣る奸商

既を試験してゐると

太平洋横斷

コスト氏計

取田棒並軍大 器籤抽洋東 所作製 番00八三土話電響八七一八阪穴替編 (星 8 練 型)

の朝明でんの晩夕意注御に休客

十月十五日上岭大般若經法樂

餘接待あり

堂

有利新職業

生存競争の強しい今の世の中は安全確實な機変を持つことが何より を通信教授により使いの費用と短期間にて自宅、通常としたが を通信教授により使い教授により常規士を基成により を通信教授により使い教授により常規士を基成に対した。 を通信教授により使い教授により常規士を基成に対した。 を通信教授により使い教授により常規士を基成に対した。 を通信教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通い教授によりで表示。 を通いて自由に開業の電報と使いて地でとした。 を受け月に を受ける を受け月に を受ける をでしる をでし

御禮

(華名 大農洋行) 會 葬 溝上松次郎

冬の生活を明 煖房界の女神 くする 時代の D ガ ンは緊縮

兼用であります 煖房界の 燃料節約 スローガンは 完全燃燒 堅牢無比

大連市紀伊町五 渡時所五 邊商天 七 電話間「人」番 大連市武蔵町三五

舊市街購 開東縣購買組合

Dompeian

ンピアン化粧品 冬の氣品高い御化粧料として

来る十月十四日(月曜日)午後四時半

小川軍平先生獨演速記集小川運平先生講演會

日本國民の天職』 瞬調者に限り入場無野

半日大連支社

うたので、

度のお姐様のやり

つかな残の花ー

それはまこと

そして、私はその酷い難を見て

る中に好い事を思ひつぎました。

それは、可蔵そうなお母さんに

この解がひらくと一緒に、お母

とになつてしまひました。

夜もねられないほ

いたいりしい紅い花は丁皮。

から私はおい葵が好きでした。

つて力をつけて上げる事です。

(水)かない意味の薬の上に吹く。

私は或る日、朝早く世さて、家の表年の祖夏の事です。

に雪のやらに質白く降るアカシ

花片が少しづいひらいて、お母さ

運命を知らせて

れるのよ。

吹く風にコスモスゆれる秋の寒。赤塚那々子

にげて行ぐトンボ見る子は口をあ

夜中ごろこと

何をばた▲く風

犬がほえたてる

初秋の木栗巴とるぼぶらかな

にはか確父のかへりのおそきかな

をそなへけり

「お母さん、此の花はお母さんの

(上)秋晴れに輝く會場(中)スタート(下)賞品授具



ガラガラと車を引いて元気に

頭、お母さんもよくなるのよ。きのらいて、紅い花がきれいに咲く れから私はもう、この花が咲きされから私はもう、英の顔を見ました。そ 力のない神を急に生々とさして。 またっするとお母さんもっ つとさらにちがひない」と言ひま んな氣がするのよっでは毎日眺 も知れない。お

へすればお母さんも快よく そのプラン

のものな。元のであるか。この有無政は其児童遊園はは見童遊園はは其児童遊園は其別在等にあるか。この有無政は其別在等に通ふと見たさるのであって其一域の人口(見重数)総数であって其一域の通知、指導者の土地を要するから最近であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であって、政治域であった。 當りの面積

山本壽

(六)

然らば現狀はどうかし



くと波うちつける岩の上

兄童遊園

流れ星あつといふまに消えにけり 山中 玉枝 国めて悪いのであるが、假りに二 上の理由より、同時に來る見蔵之 上の理由より、同時に來る見蔵之 人雷り所要年數は十年、然るに三 となり、更に其地區消蔵兄寅の日 となり、更に其地區消蔵兄寅の日 至二千年)位が適當ではなからうか。 単位面機は三千七百五十倍、即ちへ出席率は二郎なるが故に三年の

以上の和く各地によって

は、大学が働きまして商業にもなっている。
一般になりまして商業にもなっている。
一般になりました。
一般に変が、
一般になりました。
一般になりました。
一般になりました。
一般になりました。
一般になりました。
一般に変が、
一般になりました。
一般になりました。
一般になりました。
一般になった。
一般にないった。
一般になった。
一般になった。
一般になった。
一般になった。
一般になった。
一般にないった。
一般にないった。
一般にないった。
一般になった。
一般になった。
一般になった。
一般になった。
一般になった。
一般にない。
一般になった。
一般にないった。
一般にないった。

だんで、心臓くなつて来ました。 お母さ 私は毎日く気をもんであましただらう。何とかして吹かせたい。 力を落して病類が驅くなつたら何が、しまひには、もしお母さんが んはどんなに悲しい

(E)

球場。ウエーデングア

に同國の理想は略願ふに足る 押へたものであつた。それに

お受の上で御景金下されは結構で御座ます





御報恩の 甲子士 のえ



汎く全國有志 千五百體限

の方へ領つ

(御尊像) 光色 東量、約號百集

め

彫刻鑄造し

は様方御の望希御

田城四五六 東京温安 松村

子供ジャケツ 婦人セー 型リチョッキ 色 間酒たる青年紳士に愛好されます 区内な色合とスッキリした仕、上 粒子適用品の寸法は全部三段に 他で今秋流行界の粹を集めて 合 屋。新荷着御案內 サイズー 柄品質 は必ず御満足を得る事と存じます典雅なるスタイルと洒落れた意匠 値運散野歩に 段 婦人ショーバッタスピー 0 ードマン へ、五〇 中。近〇…… 医英 **刹士用**、 極めて駆使にして 全てに砂つて垢収けのした過量 手 盛園 ハネフトン、 セーム、毛糸、本絹、人絹 11.00 ルン會社 段 品製 會社製中折帽子會社製中折帽子 婦人用、子供用 子超神 四九〇八 上品な 國人士 六・五〇 袋 用用用 …七・玉〇 ...尺六寸 玉

ト赤穴の木

穴の太岩を

を振り返つた。が、恰度

一既の間我日中

発をないが、疑しい認だ」

事女さまといつてゐる。伊賀喜女 は狐の異名だから狐々勝つた誕に

たんちやねエです

やつぼ

大麻、あの女、一次別だらう

歌の中に古い

り十七日まで

三世ムルナウミ イルナウミ

貝會

小川勝松は東海一郎と改名

技は左の如

西:

から、女を限ける怪しい男のから、女を限ける怪しい男の

が存まった

立つてるるの

女が、郷の前の里の

まじとひきすぼめながら、 髄を納いてして軽の数へ入つて行くのを測にとられ

つてるたのではなかつたのか、 ものもなかったが、野を出きつて も、女の姿は見えないのだつた。 特手に、質が駆まつたやうに質 が駆まったやうに質 がいったが、野を出きつて あるのは、この地のものが

「女だ。見たかね、お大解も」

・電池の中にはつ 単石度線の前に

総と研りより観和 を配んだ様々

長二郎主演

旗主督監色制作原古與伊藤近

服邪靜夫監督 四日より 由 更新 行加

(138)

◇東-IQ◇ 新城艦派映画と名づけるマネノの特作品、近岸伊奥◇東-IQ◇ 新城艦派映画と名づけるマネノの特作品、近岸伊奥 で、フォラクスの名画 「サンライズ」と英に目下演脳値で上映中窓具は澤村厚のメイブのサンタイズ」と英に目下演脳値で上映中窓具は澤村厚のメイブの Ξ 四 一食付宿泊料の部一六 圓迄以中屋代の部一三 圓半銭以田屋の 茶代廢止大勉强 家庭の侍殿 他の部(三食付二個 が新り 元はない (京東華景)下神明阻神京東 14-42 ()

高に惑ふて

健康を害す

る勿

量

ょ

h

質。

の機除に

VC

食傷による下痢と腹痛

藤澤友吉商店

K-57

質を撰んて

康を増

せ

女性美の誇です 若さは

貴女をスマ

な女性美に

純植物性のメヌマポマード

さに

見違へるや

うな

自然の著

見惚れるやうな

髪艶の黒

政策ムーリクマメな合を米水化酸送

DB か 個定 「神さの料き無災事等化さながれ有等に**第一整**等限能美^はの人大代表語とはムーリクマタメ の色彩すで料料白物美での新い最終いな少くの類はもに別なきだま、ため書き せまいきな用言愛言を記述されては方言の性質れ荒り間もよる、方言い思言

化首

禄井田京

的大事業ご見る

きである。

而してこの

『世界地理風俗

非あつて欲しいさいふここであっ

しかも是非質現させねばならわ

大系」を手にして第一に感じたの

する點に於て社會教育上の一つの

驚異し感賞して措かぬ所である。

劃期的出版物を刊行したが、

內容

ひこり新光社はこれに超越し

の豊富、

圖版の鮮明は、

一般讀者の

低調淺薄

なる圓本式刊行物流行の折柄、

理學博士

「世界地理風俗大系」なる

これは一

般民衆に世界の知識を供給

の行き方で日本全國の地理風俗を取扱つたものが、

しかしこれを言ふは易く

實現するは困難な事業であって

行の自信と經

った。

省の紀好

地

風

系

新老**儿**季

声著モ

○ 大道春日小學校○ 日 宮田榮極先生者

横 井 共同 建築事務所 大連市紀伊町建築協會三階

本本

新

特專

鬼綾サ 許賣 爾 じ 寒防 服

38 62 844 電話 Ø

大御

身長

五

尺六

14

以下各種

五尺六寸

社的努力を拂つてゐる。

吾輩は「日本地理風俗大系」が豫期

これ吾輩が敢て満天下

切の地理的事象を寫真化し、

一面には記述の正確を期する爲めに、

の打算的態度を

加棄して、

特設寫眞班を全國に派

執筆者に學界權威

常に推

性服し來つた所である。特に今回の歌』を刊行し、この種出版物には多の科學書「萬有科學大系』全十六卷

必要に應じて、

實地を踏査し、

その結果を收錄

する等、

極度に周到なる用意さ懐

に幾倍する見事なる大朋ごなつて

に呼號して本大系を支持せられん

へき

日本國民の新

日本人をして日本の現質相

思ふに『日本地理風俗大系」は實に永遠に遺さる

を知らしむるに、

最も親しみ易く

日本の科學的説明が完成し、

奇智等も新し

吾輩は双手を舉げてこの壯圖に賛意を

驗とを以て「日本地理風俗大系」

本大系によって初め

世界地理風俗大系」

の外に、

唯一最大の

興味も懸けられるわけである。

また科學雑誌界の

た遺蹟遺物も發見紹介され

解地の勝地

に本大系の

記念品贈

こさを希望する所以である。

地理風俗大系第一回配本

れることを確信して疑けな

開旬十 配月 始本中

締申切込 日 限 h

町錦區田神市京東

剛

平 り止。經濟第 す絕大の御滿足 引下げました 福殿口 金剛煙突直篇 金剛國手

番七一三九點 目丁多梅德聖連大

毎月 短期卒業(二ヶ月で斯界に活 女子部特別開設 就日 の始 近 近道 後八時迄

田

支店所在地 **さ州。、曹稼店、龍子施、緑山、塚天、小店舗。公主樹煮泉市、夏寮、吉林・港町、本美崎、安東、男徒街**

大連市伊勢町六十 振替(大連)三三〇番電話(代表)四二二二番 井

太郎

宣千 萬圓

洋服 家具

ヤ服。細小倉服、格安品は富

以下各種

資本金

公私經濟緊縮

· 人養政友總裁

新政策を樹立

犬養總裁の就任挨拶

ハ、山本

で政友會の萬歳な 大で別宝にて新 大で別宝にて新 大で別宝にて新

世氏の膨脹に依り新態型は選挙に 大いす高編是清氏の指名に 一任する こと、なり高概 氏より犬蓋数氏を懇談に指名しる 場一致破れる如き拍手を以て之を 場一致破れる如き拍手を以て之を 場一致破れる如き拍手を以て之を 相のステートメントの大要は左のを終り門司に終て登表せる松田振

日支の提携を痛感

浦鮮視察を終へ門司に着い

松田拓相の聲明書

郷地域は選挙に入り元田 をは端正せらるべきか関係関係 にすべきか漢耶の腐敗は如何に にすべきか漢耶の腐敗は如何に が中央並びに地方の負擔は如何 我が權益を保護

十二日政友會臨時大會を開き 新總裁を迎ふ

のものを考慮してゐない。 会は道徳的効力にして何等軍事 会は道徳的効力にして何等軍事

を検閲

来る十八日から二週間に 来る十八日から二週間に 車の搬閥を行ふこと」な 車の搬閥を行ふこと」な 車の搬閥を行ふこと」な 事の機関を行ふこと」な 事の機関を行ふこと」な 對勞農軍の準備か

胚止せんがためである と云はれて

赤系露人に 旅券交付停止

「スペルピン十三日発電」支那機は に発表するロシャ人に動し に発表するロシャ人に動し た、之は沿黒龍州に於ける所となっ た、之は沿黒龍州に於ける所となっ に動するによったの類足され本園 に動する観光にを呼吸を であるとみられ

被 電支航

東鐵問 題を解決

高を打破、内鮮の精神的協力、 文化の向上と 文化の向上と

張氏閣、顧兩氏と意見交換 那性 は自國の非を機に上げ銀龍事件を が一大ない。 が一ない。 が一大ない。 が一ない。 は一ない。 が一ない。 は一ない。 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、

授をなし近く奉天職といけり上げた暗雑的氏と 勝算覺束なく

蔣氏没落か

わが軍部當局の觀測

哈銀、滿銀

合併問題

山西派は

中央服從

東支鐵

で歌事館を通じて支那峰 日本常局の要求全部を選 日本常局の要求全部を選 日本常局の要求全部を選 は地方住民が憤慨し分見

たのは不屈きなりと、 郷野で起し近く住民連 領事件ね

道問題の委員會を組織し委員會の 統により今後一切の針内繁外猿 大はその委員長として活躍する意

日本語のでなものは優遇する になり最近右有資格者か各場 になり最近右有資格者か各場 である場合のは優遇する

元巡捕を重用

東京十二日神電』 紫海陽係につき取部當局の殿瀬に使れば 野海南軍の殿剛開始は最早や時 村間の州題となつたが、馮軍は二 村の州題となったが、馮軍は二 村の州題となったが、馮軍は二 れてゐるに對し齊軍は後早や時 れてゐるに對し齊軍は後日という。 は一五萬に及び其の團結

外交協會が畫策 を維持することに決定した 型を指摘することなく中央服災を削減した。 製山西脈は悪玉料派の反素運動に 製山西脈は悪玉料派の反素運動に 変がすることなく中央服災を削減した。 を維持することなく中央服災を削減した。 を推動した。 を推動した。 を推動した。 を推動した。 を推動した。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることに決定した。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災の反素。 をできることなく中央服災のの反素。 をできることに決定した。 をできることに対して、 をできる。 をできる

排日材料に

機道部内には特に議測に終ける機 州内に於て巡捕たりし者を採用する 東省特別。區で 東省特別。 大

公私經濟緊縮委員會

との襲言から石木氏の宣行を期するの運転との襲行が際氏の實行を期するの運転

百△四平街三浦秀夫△本溪湖塘

第六條 會長 若干名 第六條 會長には閩東顧内務局長 之に留り其他役員は會長之を依

『ハルゼン十三日愛電』

阿」富永氏の「現金質

十二日愈よ設立

曾長以下各役員を決定して

漸次具體運動にす

第三條 本會は時間に置る公法里 外系局権方践内に置く 内系局権方践内に置く

宗薬を行ふ

能、本會に必要なる職員は會

縣 支部は左の役員を以て

會則案

会長故障あるときは會長指名の 第七條 會長は本會を代表して會 場も條 會長は本會を代表して會

務を審職す

帯験の結果を配の通

政友會幹部 多分留任

職務務幹事長以下幹部は十二日職

ないと語つてゐる はで哈線の現在不動産賃は約三 はで哈線の現在不動産賃は約三 の場から金融を受けてゐるも家屋 からは一ケ年三萬七千國の牧入 あり銀行として行けるので好ん でも經営はして行けるので好ん

会体のでは成立するものかどうか判明して 後痛緩から何等の回答なく乗して 後痛緩から何等の回答なく乗して を痛緩から何等の回答なく乗して 結局實現せん

第十三條 支部の役員は會長之を依帰す 支部の事務を統理し會議の職長となる支部長故理の書務を統理し會議の職長となる支部長故理の書籍名の支部委員之を代表しをなる支部長故理の書籍名の支部委員を表示を設定を指集し當該地方に於る本音の調字數を以て之を設す。
第十二條 支部役員會の選挙は世界十八條 支部反公を合す。
第十二條 支部に必要なる職員は一支部長之を命ず。
第十二條 支部に必要なる職員は一支部長之を命ず。
第十二條 本會の經費は左の験入。
第十二條 本會の經費は左の験入。 ルになる現代人には聖ろ驚異だら



新フォ 一月一日 新學期開始 新工 エセックス等 練習車約十臺 日華自動車學校

十十十八七六日日日 午前七時大連驛養午後十時大連驛養 金一圓七十錢

| 一月十二日 らり十五日まで

の撤歴決議文を送付し氣勢を揚げ一やうとしてゐる

今後は徹底的に

表を出したが全部習任となる皆で

排日取締を勵行

國民政府、張氏に訓令

ある

遞信局豫算

查定會議

仙石滿鐵總裁

諸般の報告聽取

任の筈であるが、十一日午後は久野かる雌石瀬鎌穂越は本月末来

しぶりに東京支社に入江支社長か

明五年度の運信局警算は十二日の を必要なる火急再変として査定會社 を必要なる火急再変として査定會社 を必要なる火急再変として査定會社 實施すべく既に成案を得てゐる 一般會社より貸り受くべく、瓦斯 一般會社より貸り受くべく、瓦斯 一個新設の陳報便同さ会は共に補 一年後六時学より補刑館で催された 一年後六時学より補刑館で催された が出席者は大平歌郷裁、歐、藤根 神郷。瀬藤、小月山各理事、保々 神郷。瀬藤、小月山各理事、保々 神の子、字佐美各部長、山崎文書、 本村人事、南野菜務各談長、山西 ら踏般の報告を聴収した 田邊氏送別會

況であった **信堂、脳部崎野職その他で頗る迷惑順英嶋長、千枝籔山繁雄所長、**

大連農事會記等では十三日午後六方部及興業部農務課、大連醫院、大連醫院、

學ぶには良校を撰べ

正之女無代進品。轉樣能翻

海洋飛行を計畫

世界野球戦經過 ア軍七回目の追撃

同精

の時代來る服め

R

樂献の翌 端として京都電燈探式會社が槍玉

●劇代時作特組督監保富田池●

製造發賣元

内西廣場郵便局

九九會

景

大連市

龍全十名 定價 二號型 金二十五圓 但し市内に限り 內部保溫裝置 物 製 一尺五寸 ょ 見



刀區域擴張費に支出した

臭い六十萬圓行方

大官召喚か

972543186

對早大軍野球戰

0計3

昭和四年十月十四日、月曜日) 自午前十一時 相場 (特産、砂砂 株式、各地相場) 自午後三時三十分 相場 (特産、 金銭砂、各地相場) ニュース 自午後三時三十分 相場 (特産、 金銭砂、株式各地相場) ニュース 自午後七時 日午後一時 相場 (特産、

ラデス

自丁一町速浪 曲三五六五話電

背廣二ツ揃編サージ 三十二圓均

秋山商會洋服部門(日際町)

ふ明治神宮野球場にて

、軍敗る

電はエッケナー博士に對し飛行間の を放棄せてるべく訴訟を起する。 電はエッケナー博士に對し飛行間の を放棄せてるべく訴訟を起する。 を放棄せてるべく訴訟を起する。 であるが、右は北極新な協會とッ 工作就義な協會とッ 工作就義な協會とッ 工作就義な協會とッ 工作就義な協會とッ 工作就義な協會とッ 土博士に對して北極航空協會が 小島 島 (孙院医沢黑)三町園公西市建太

斷

0

◎ 英 斷

生活の改善は先づ服装から▲

冬服御用意の季節に際し平價を破つで

の此の観賣を御利用下さいませ

製造發賣元

所 海市敷島町四三番地

又

振恭大编一四六季 電話五〇五三季

體 □ □ 面 店

m)

北極飛行を

止せば訴ふ

傳令四

演習信

系分横溢す

金州市街は大賑ひ

りをできる。 を対している。 をがしる。 をがし。 をが

の御鯛れが猫の歌と道つた十四日 を出より十六日沙原にかけての獣 疾令を四方に乗ばし演習集分は益 大概澄潔厚となり金州市街は宛ら 大概澄潔厚となり金州市街は宛ら

右機等された者から 自白 されて大十萬間と解へられてゐるが既に大十萬間と解へられてゐるが既に大十萬間と解へられてゐるが既に

特價 金拾九圓

田

六日から向ぶ四日間、歌舞伎座で大連女紅場の秋季温習書が膨々十

品評會

保安主任から再考を命じた

秋季溫習會の入場料

いと注意

の兵隊さん (上)機關銃隊(

圓五十銭は

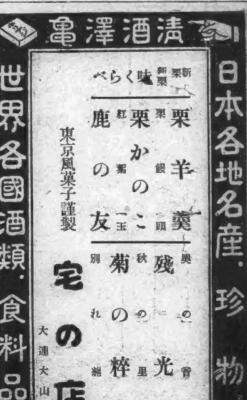
スフ三歳大阪氏

五ヶ月 小幡氏

◆ 代書人いらずで ででは、一人のでは、 ででは、 ででは、



一見即座に役に立っ



界各個 酒類

000

本館を開放して一般の登職に供し ・ 一日より開催し、午前九時職員を 生一同は聴育館に縁集の上親賀式 ・ 一日まり開催し、午前九時職員を ・ 一日まり開催し、午前九時職員を ・ 一日まり開催し、午前九時職員を ・ 一日まり開催し、午前九時職員を ・ 一日まり開催し、一般の登職に供し ・ 一般の登画を ・ 一日まり開催し、一般の登画を ・ 一日まり開催し、一般のと ・ 一日まり開催し、一般の登画を ・ 一日まり開催し、一般のと ・ 一日まり開催し、一般のと ・ 一日まり開催し、 ・ 一般のと ・ 一日まり開催し、 ・ 一般のと ・ 一日まり用作を ・ 一日を ・ 一日まり用作を ・ 一日まり用作を ・ 一日を ・ 一日 約三千 八に上る

奉天の宿後は連日大入浦域のな形。朝鮮は歌館は歌音見物のお洗れ客で最近 あるが此等厳客が率天に落す<u>金</u>今日まで約三千人の多数に上つ 一人不均三十冊宛としても的で 率天に落ちるお金約十萬圓 場に答題した

病氣のため郷里富山縣に於て療養事天糖尾烟豐部補子息弘君は難て 事行され<u>盛</u>倉を福めた ▲見坊地判断長 十三日率連 ・ 一百瀬兵職長 十三日率天往復

で、三千人の旅客がもうれと共に料理店方面も多少活気をれた共に料理店方面も多少活気を

壯烈なる白兵戦 聯隊對抗秋季演習 名畵、鐵假面

文那人の許欺 大二日午前七時張十城屋須田幹行 大二日午前七時張十城屋須田幹行 大二日午前七時張十城屋須田幹行 大二日午前七時張十城屋須田幹行

朝霧を衝いて

情報に起き逃走せんとする右犯人権権に起き逃走せんとする右犯人権権無難工張職二(**」と稱し十一日中後と十二日未明の二回には大西門東海線医型機構工業職等元率天省長海は計画を発展工業の大路に対した。

演者に多加 大阪の大学では、1000年の大学である。 大阪の大学では、1000年 世界一の稱あるユナイテツドアー映画界の世界的簡見メグラス主演 スラ倉山の 超時の の ハ日公開

順中學生

北城本品評會

四人組工工作の一人組工工作の一人組工工作の一人組工工作の一人組工工作の一人の一人組工工作の一方に十一日の一人工時三十分顧客の如く親ひ職人した四名の職職は「職人を報じました」とは、東京の中く親ひ職人と大田の中く現び職人した四名の職職は「職人を報じました」という。 朝日町に 公主義

奉天撫順から大連へ

日本一

周旅行家

ペッタラ演の量の費をすると

込三十餘名會場は小學

を終いり八月中に送電の豫定であったが消鐘側の電柱工事其他に運

公主衛属環状式会社で公司川東海は百万重力

力議般の設備を宣施すべ

力應用同日より作業を

を開始すると

地委議長

副議長に七田氏

のことである

地方委員

一 且つ同大寒特有の際本態製館で一 ない腿がさと土職であつたくめー ない腿がさと土職であつたくめー を望したこの展験質は毎年開かれ を望したこの展験質は毎年開かれ 中止の形となり本年齢ので開かれ

十二日過率城

年より一日趣い日中の類温は一瞥し一度高いこれは補別に有力な高し一度高いこれは補別に有力な高いためである 東天の集選は一般、 を例年に比すれば六日早く昨年より一日選い又十月八日奉天に集材。 がを見たが昨年より二週間選(平、 がを見たが昨年より二週間選(平、 を別年に出すれば六日早く昨年より一日選い又十月八日奉天に集材。 奉天地方結水 具存より過率大連へ 十二日 な歌とりだる 財中山管長一行八名 十三 駅市學事観察園一行五名

一夜長春へ一行十名来組合一行十名来の一行十名

多數多觀

▲ 乾率天暑長 十一日夜※順へ

地委初會議

夫婦を

惨殺

肉切庖丁で滅多斬り

公宅

の兇行

小事校に於ける非質式に参列の 、四方辞 和元節、天長節、明 治師の四大節には神社に参拝し が開発をは多加する事 でに本部に集合神社に参拝の神社参拝 一十一月中に第一回を開催する勘覧機 基金募集の貸め試

歌の自宅に於て何者にか 要金甲であば瀬市衛ニオ 要金甲であば瀬市衛ニオ

本版を

郷縣成(生)

臨時種痘施行

を配布して級族揚揚を奨励す國族揚揚 祭日の前日に印刷

た加密者は内部の事情

を協物主任に職業されたいと ・ に附する管入机部財者は入机用紙 ・ に附する管入机部財者は入机用紙 ・ に附する管入机部財子は入机用紙 ・ に附する管入机部財子は入れ用紙 ・ に対する管入机部財子は入れ用紙 ・ に対する管入机・ には左腕や足

を疑りてる 動態を引きた は要金氏は を引きた 比の如きは は一臓り の奥の けられ 本年はエデソン(株)の一次の一次により五十年になるので水電では二十二、三の所日間に日安洋人的四百名を窓口座に招待しております。 この所日間に日本の一次である 遺養務者は指定の場所に急速接種 都で書用衛島任者は衛口俱樂部で 書用衛島任者は衛口俱樂部で は一個の職時種類は十月十四、五、六 エ翁の記念日

仰いで長大息した。

高にはさして

「別職!何處へでも連れてつてく と、臓気がは緩向いてニャッと 彼は 後は解淡らしい酸で明んない!何度へゆくんだ?」

ございる目

八八四門內服秘藥

本陳列)

をいやうた領がしたので、群を低いからた領がしたいとも思ったが、しかし人の好さそうな製部に難して、不良にないからためにそんな非難も出来 を出たのである。 り込んでおいたまと、監験も保護 崩脱とよろめいて行つた。 「……何略へ適れてゆかうつてん 久彦は吐き出すやらに云つて。

〇 大連 和田、鳥

久間の腕を挽えた。そしてもうそ 助手はすぐさま飛び降りて来て 坐席の上に引摺り込まれてゐるの 「素晴しいところへ… 彼の態は事内の てらくと前の日ざしや砧脇 社打つ手許の暗し片あかり 大連 高木・春蔭 提灯に戻る野道や悪礁 長灯に戻る野道や悪礁 一〇 大連 高木・春蔭 一〇 大連 高木・春蔭

無になれないものかなあ! 「おれも実知子さんのやうに死ぬ

いお調で辿りながら、暗い夜空をつてきた気夜の豪輝通りを、力無彼はそろく人通りも確らにな

だつ

自動車は忽ち使り代じめた。

久彦は酔ひの優して來たことを

の大の瞬間に

主題を失ふまで

感じた。

物書にはたといれたという。 物書にはたという。 が表記されたという。 ではたという。 ではたというにという。 ではたという。 ではたとい。 ではたという。 ではたという。 ではたという。 ではたという。 ではたという。 ではたという。 ではたとい。 ではたという。 ではたといる。 ではたと、 軒家

時

進 물

片面

板高哲學大・紙高符ンオニュ ネー・・ 社會式株ーパーペンボーカ



川品よりも紫人風線家の川品を輸出品よりも紫人風線家の川品を輸 顕水野宗之助榊氏を各地に特定期 物質調査の爲め重要主任島大四 号 を関する。 「関東島では各地に発ける勢銀並に 勞銀物價調查 今日の案内(十四日)

人の鑑賞に既る苦心する

で戦官は処

ろのである

命四平省機圖區助役 安東機關區劃度方 安東機關區劃度方 倒在配補機批員に動し左の如く

所長及片地版物紙乗の部条店に於ける地方変

河内所長の招宴、十二日

を大時日本館に設て河内所長の地 を大時日本館に設まり報告の林野の 地に伊藤新騰長の被野あり和風堂

吉田嵩伯個人展 要価質に於て開催される由

書間送電

▲加藤政人氏(食等協會長) 社通中の端十三日朝衛とたが林州長不定で十三日朝衛とたが林州長不定で十三日朝衛とたが林州長不定で十三日朝衛とたが林州長不 大石橋

伊藤氏當選 久登は失躍とや安の念に贈のあたりを配らせたま」、 動らく遊覧に鳴下に行んであたが、もとより目の前の部屋のうちに、自粉未蔵すなどとは被ひも及ばず、やがて 能古の身の上を繋部に依頼したの

は自分の許へり取つて、実知子、保りの間官と人懸説を選げた上一 た脳吉の身を楽じ、出來れば充分 悄々と立ち去つてゆくのだつ

三保の職質院へ連れ戻さらと考へ 加清はについても相談し、一先づ 久露は龍吉を刑事部屋などへ施一如何でせる、実晴らしい所へ御楽な話ぢやアないか! 「……且那!好い御機様ですな、 ―― 神経意な話だと頻繁低平高

かいにも其奴等り総数のお手保 のかいにも其奴等り総数のお手保 がなんだよ、おれけりはい人 対ると通りがよりの関タクの。 対域によりがよりの関タクの。 がのボロ車が、久彦の傍らでストップした。そして青い陰殿さらなったした。 れも着のやうな勇敢な不良になり たいしだが、歌目なんだよ! 心の たいしだが、歌目なんだよ! 心の たいしだが、歌目なんだよ! 心の たいしだが、歌目なんだよ! 心の 道化者奴

婚白云

(127)

いてゐて、彼を苦める 窓

れも君のやうな勇敢な不良になり

出口一 文藝

かし弾をの衛を聴りながらハイス「オーライ!」 を出したまへ!」

滿日柳壇

三年継通ノ契約ニ對シーニ年継通ノ契約ニ對シーニー 二年経過ノ契約ニ對シ 貯蓄ニ優ル 勤儉節約ト デアリマス 一年前保険へノ加入対数モ賢明ノ気 生前保険へノ加入対数モ賢明ノ気 東ハ節的緊縮ノ一途アルノモデアリ現下ノ軽害機能ヲ匡収スル最良ノ方 大同ノ特別養老 支側諸 契 創 授業 故 的 金米 章 章 生命保險 多千季百萬日 K *** 阪